

# 機能水シンポジウム 2020

テーマ： 機能水が拓く“with corona”の日常と明日

## <大会長あいさつ>

堀田国元(一般財団法人機能水研究振興財団)

東京オリンピックで沸き立つはずであった 2020 年は、中国に端を発した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)のパンデミックな感染拡大により暗転し、オリンピックはもとより多くの行事が延期または中止に追い込まれました。日本機能水学会においても 9 月に予定していた第 19 回学術大会(大会長: 今田千秋東京海洋大学教授)を来年に延期することを余儀なくされました。そうした中、政府では新型コロナウイルス感染症対策の一環として、アルコールと次亜塩素酸ナトリウムを新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の消毒に使用することを推進していましたが、それらの供給が逼迫するに伴って世の中ではさまざまな代替品が爆発的に使われ始めました。次亜塩素酸水(酸性電解水)もその一つでしたが、その他にも次亜塩素酸ナトリウムに酸を混和して酸性化した疑似的な“次亜塩素酸水”も出回りました。

こうした事態に対処するため経産省・(独)製品評価技術基盤機構(NITE)主導で新型コロナウイルスに対する界面活性剤と次亜塩素酸水(酸性電解水)の不活化効果評価試験が 4 月から開始されましたが、5 月末の中間発表が歪められてマスコミ報道され、「次亜塩素酸水は効かない」という印象(誤解)が世の中に広まってしまいました。その後、曲折を経て最終的な評価試験が行われた結果、疑似的なものも含めて次亜塩素酸水の有効性が確認され、6 月下旬に公表されました。しかしながら、次亜塩素酸水の安全性や使用に関して疑問を持たざるを得ない点が認められ、それらが誤解や混乱につながる事態を引き起こしています。

これらを受けて日本機能水学会では、(一財)機能水研究振興財団や(公財)ルイ・パストゥール医学研究センターその他の諸団体のご協力を得て、新型コロナウイルスを中心に次亜塩素酸水(酸性電解水)の有効性や安全性などに関して議論を行って誤解や混乱を整理し、正しい知識を改めて学習・確認するとともに、国や世の中に次亜塩素酸水(酸性電解水)に関する提言をまとまることを目的として機能水シンポジウム 2020 の開催を企画いたしました。次亜塩素酸水がメインですが、オゾン水についても新型コロナウイルスに対する対応について発表をお願いしています。本シンポジウムの趣旨を理解され、講演や座長を快くお引き受けくださった諸先生、プログラム編成、開催規格・運営にご尽力くださった皆様に厚く御礼申し上げます。

本シンポジウムを通じて、ポスト・コロナ時代における次亜塩素酸水など機能水のあり方や展望が明確になることを願ってやみません。

なお、3密回避などのできる限りの感染対策を講じています。そのため、いろいろとご不便とご窮屈を強いることになると思いますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

# 機能水シンポジウム 2020

## <概要>

会 期： 2020年10月17(土)～18日(日) 終日(9:30～17:00)

会 場： 日本薬学会 長井記念ホール(長井記念館 B1F)

東京都渋谷区澁谷 2-12-15 (03-3406-3326) 下図参照

参加定員： 104名(3密回避など感染対策のため)

参加費： 会員6千円、非会員 1万円

(注)下記の共催、協賛/後援団体の所属者は会員扱い

参加申込： 日本機能水学会 HP (<http://www.fwf.or.jp/gakujuttu.html>) の専用WEBサイトをご利用ください。

申込み期間： 9月23日(水)～10月9日(金)

\* 事前申込に限定し、定員になり次第締切ります。

【主催】 日本機能水学会

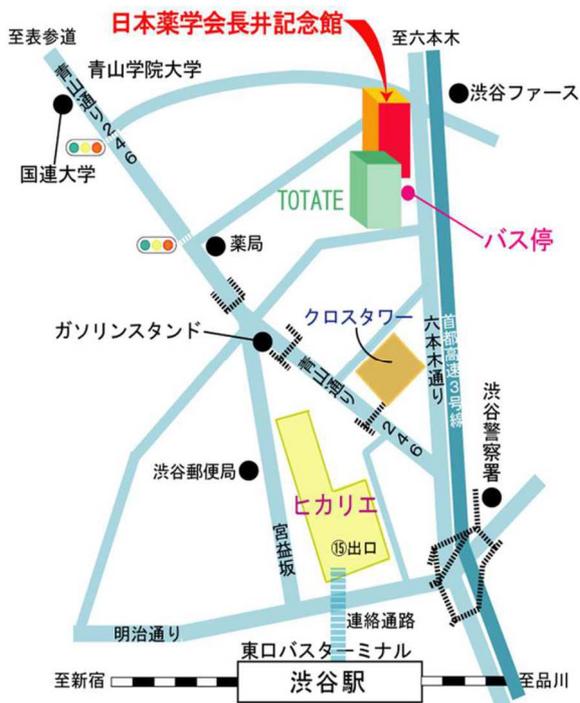
【共催】 (一財)機能水研究振興財団、(公財)ルイ・パストゥール医学研究センター

【協賛/後援】 日本口腔機能水学会、日本医療・環境オゾン学会、ウォーター研究会  
日本電解水協会、微酸性電解水協議会、アルカリイオン整水器協議会

【プログラム委員会】 吉川敏一、岩澤篤郎、菊地憲次、才原康弘、佐藤勉、錦善則、藤原功一  
本間茂、中藤誉子、堀田国元

【事務局】 機能水シンポジウム事務局(担当:本間茂、中藤誉子) E-mail: [kinousui-gakkai@fwf.or.jp](mailto:kinousui-gakkai@fwf.or.jp)

【当日協力】 恒川良太郎、廣中伸治、土崎尚史、二階堂勝、濱谷希人



電 車： JR 山手線、東急東横線、東急田園都市線、京王井の頭線、地下鉄銀座線・半蔵門線・副都心線で渋谷駅下車

JR 渋谷駅東口より、

徒歩： 高樹町方面へ高速道路3号線沿い8分

都バス：「学03日赤医療センター行き」1つ目、渋谷3丁目

会場：長井記念館地下1階



## ＜プログラム＞

第 1 日： 10 月 17 日 9:30～16:50

9:30～10:05 開会の辞

司会進行： 本間茂

1. 基調講演： 新型コロナウイルスと次亜塩素酸水～誤解と混乱を解き、正しい知識を広めよう  
堀田国元（機能水研究振興財団理事長・日本機能水学会事務局長）

### 第 1 部： ～With Corona の日常と機能水 I～

10:05～12:10 新型コロナウイルスに対する次亜塩素酸水の有効性と安全性

座長： 本間茂・堀田国元

- 10:05～10:45 2. 新型コロナウイルスに対する次亜塩素酸水等の有効性評価および水系環境ウイルス動態から見る「積極的感染予防」による季節性感染症の変容  
高木弘隆（国立感染症研究所安全実験管理部主任研究官）
- 10:45～11:00 3. 一般市場における次亜塩素酸水の状況について  
小暮実（食品衛生アドバイザー）

11:00～11:10 休憩

- 11:10～11:50 4. 教育講演：「次亜塩素酸水の有効性／安全性に関するファクトチェックにどう取り組むか」  
山崎毅先生（NPO 法人 食の安全と安心を科学する会（SFSS）理事長）

11:50～12:10 総合討論

12:10～13:30 昼食・休憩

### 第 2 部： ～With Corona の日常と機能水 II～

13:30～14:15 5. 特別講演： 新型コロナウイルス感染症の特徴と効果的な感染対策

座長： 吉川敏一

- 館田一博先生（東邦大学医学部教授・日本感染症学会理事長・  
新型コロナ感染症対策専門家会議・分科会構成員）

14:15～17:00 機能水関連団体における新型コロナウイルス対策

座長： 佐藤勉・岩澤篤郎

- 14:15～14:45 6. 新型コロナウイルスと次亜塩素酸水を巡るインフォデミックとの闘い  
本間茂・中藤誉子（機能水研究振興財団）

14:45～15:25 7. 日本電解水協会・微酸性電解水協議会の対応

石渡幸則（（一社）日本電解水協会会長）／岩佐氏智（微酸性電解水協議会理事長）

15:25～15:40 休憩

15:40～16:00 8. オゾンによる新型コロナウイルスの不活化について～日本医療・環境オゾン学会

- 内藤博敬（静岡県立農林環境専門職大学生産環境経営学部准教授）・  
中室克彦（日本医療・環境オゾン学会、摂南大学名誉教授）・  
錦 善則：デノラ・ペルメレック（株）技術アドバイザー）

16:00～16:20 9. 手洗い、マスク、三密以外に必要なこと \* \* \* 日本口腔機能水学会

- 荒川真一（東京医科歯科大学大学院）・西田哲也（日本大学歯学部歯周病学講座）  
岩本宏（岩本歯科）・佐藤勉（東海大学医学部基礎医学系生体構造機能学領域）

16:20～16:50 10. 中国における新型コロナウイルス対策として機能水の応用状況

李新武（元中国 CDC、日本機能水学会名誉会員）・周京勇（セイオウ商事（株））

第2日 10月18日 9:30~17:00

第3部 ~With Corona の日常と機能水Ⅲ~

9:30~12:00 新型コロナウイルスその他の病原体および制御を学ぶ

座長 野田衛・石井良和

9:30~10:00 11. 教育講演: ウイルスの本質と生態を知ろう

高崎智彦先生(神奈川県衛生研究所所長、元国立感染症研究所ウイルス第一部室長)

10:00~10:30 12. 教育講演 細菌の基礎知識

菊野理津子先生((一財)北里環境科学センター微生物部長)

10:30~11:00 13. 教育講演 薬剤耐性菌の基礎知識

石井良和先生(東邦大学医学部微生物・感染制御学分野 教授)

11:00~11:15 休憩

11:15~11:45 14. 教育講演 一人ひとりができる感染症対策~新型コロナウイルス、ノロウイルスを中心に~

野田衛先生(麻布大学客員教授、国立医薬品食品衛生研究所客員研究員)

11:45~12:15 現場における感染対策

15. (1)「手洗い習慣を普及させるために」 村松寿代氏(東京サラヤ(株))

16. 「防護具の目的と正しい取り扱い」 倉田 悠氏(興研(株))

12:15~13:30 昼食・休憩

第4部 ~With Corona の明日と機能水~

13:30~15:10 <機能水の有用性と可能性>

座長 藤原功一・才原康弘

13:30~14:15 17. 基調講演: 機能水の科学と感染制御への活用

岩澤篤郎先生(東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 教授)

14:15~14:40 18. 教育講演: 食品分野における衛生管理の効果の実態と機能水の可能性

立石亘先生(食品化学新聞社)

14:40~15:10 19. 教育講演: 新型コロナウイルス感染症に関する新しい視点:腸管・口腔免疫 IgA について

内藤裕二先生(京都府立医科大学消化器内科学准教授)

15:10~15:25 休憩

15:25~16:45 <機能水の明日に向けて:技術開発の現状と展望(第79回ウォーター研究会セミナー)>

座長 菊地憲次・錦善則

15:25~15:45 20. 「ニプロ製三室型電解生成装置で製造した高純度次亜塩素酸水の感染対策への活用」

川村尚久(ニプロ(株)医薬研究所)

15:45~16:05 21. 作業空間浄化の評価法と有用技術の構築に向けて

堀田国元(機能水研究振興財団)

16:05~16:25 22. 有効塩素濃度センサーの実用化に向けて

両角 久(コスモテクノ(株))

16:25~16:55 総合討論: With Corona の明日に向けての機能水からの提言

座長:堀田国元・吉川敏一

16:55~16:50 閉会の辞: 吉川敏一日本機能水学会理事長(ルイ・パストゥール医学研究センター理事長)